

## 令和3年度 委託相談支援事業所連絡会 事業の進捗状況

小牧市障がい者計画	目的・ねらい	取組み	実施状況	参考：障がい者計画
相談支援体制の充実、相談員の質の向上	①相談の増加、内容の複雑化・多様化による困難事例の対応 ②相談支援専門員の質の向上 ③ふれあい総合相談支援センターを中心とした市内5事業所での一般相談対応 ④地域包括支援センターとの連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続支援ケース（困難ケース）の共有、対応の検討</li> <li>・特定相談支援事業所のサポート、協働</li> <li>・新規ケースの共有、全事業所での対応</li> </ul>	・毎月連絡会で実施 (1～③) (④は実施せず)	P 2 9 P 3 0 P 5 2 ( 1 ) P 5 2 ( 2 ) P 5 3 ( 3 )
相談先の周知	①民生委員、地域包括支援センター等への相談窓口の周知、連携体制づくり	1 関係機関での出前講座等の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校への出前講座 7/27 小牧特別支援学校 8/4 一宮東特別支援学校</li> <li>・11/4 児童相談センターへの出前講座</li> </ul>	P 5 3 ( 3 ) ※相談支援連絡会に記載
小牧市障害者自立支援協議会の充実	1 連絡会と相談支援事業との連携	1 各連絡会へのオブザーバー派遣活動	・各連絡会に相談員が出席	P 5 3 ( 4 )

令和3年度 相談支援事業所連絡会 事業の進捗状況

小牧市障がい者計画	目的・ねらい	取組み	実施状況	参考：障がい者計画
相談支援体制の充実	① 65歳になった障がい者についての相互連携 ② 8050や7040世帯への相互連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 困難事例の共有と事例の検討（定例会）</li> <li>「多職種連携」</li> <li>「困難事例」</li> <li>「地域移行、地域定着」</li> <li>・ 他機関の役割を学ぶ機会を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2/21 ケアマネとの事例検討会→（延期）</li> </ul>	P 2 3 (4)
	③ 地域移行、地域定着支援事業の充実 ④ 複合的な多問題世帯について相互連携 ⑤ ひきこもりの方の相互連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9/21 子育て世代包括支援センターを知る研修実施</li> <li>参加 18 名</li> <li>・ 12/21 日常生活自立支援事業の勉強会</li> <li>参加 17 名</li> </ul>	P 3 0 P 4 4 (5)
	⑥ 経済的に困窮している方、世帯についての相互連携		個別ケースにおいて必要に応じて実施	
	⑦ 相談先の周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地区民協での相談支援事業所の窓口紹介</li> <li>・ 広報、社協だよりでの紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社協だより 7 月号にラピオ出張相談を掲載</li> <li>・ 春日井児童相談センターへの出前講座</li> <li>参加 25 名</li> </ul>	P 5 3 (3)

<p>学校との連携</p>	<p>①特別支援学校卒業後の多様な進路が確保されるよう、情報共有、情報交換をし、連携を図る</p> <p>②障がい児の心身状況や環境、児童・保護者の意向などを踏まえて適切なサービスが利用できるよう障がい児相談支援の充実を図る</p> <p>③相談支援専門員の周知、連携を図れる体制づくり</p> <p>④担当者会議を行う事で、保護者、学校、事業所との連携</p> <p>⑤進路の情報共有、事例検討会の実施</p>	<p>・特別支援学校への相談員出張相談、意見交換会の実施</p>	<p>出前講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/27 小牧特別支援学校 参加教員 16 名</li> <li>・8/4 一宮東特別支援学校 参加教員及び保護者 計 34 名</li> </ul>	<p>P 4 2 (6)</p>
<p>相談員の質の向上</p>	<p>①相談員の質の向上と人材育成</p> <p>②相談員一人ひとりの提案力、課題解決力の向上を目指す</p> <p>③どのような障がい種別や年代の方が相談に来てても対応できる（断らない相談支援）</p> <p>④困難事例のケース検討を行い、多くの相談員のアイデアで打開策を探る</p> <p>⑤相談員以外の専門職にも参加を呼びかけ、一緒に検討していく</p> <p>⑥オブザーバーとして各連絡会に参加し、他の関係機関・事業所と情報交換や課題の聞き取りを行う</p> <p>⑦相談支援事業所連絡会と各連絡会が検討課題を共有し、一緒に課題解決に向けて取り組む</p>	<p>・相談支援専門員スキルアップ研修</p> <p>・困難ケースの共有・対応の検討（定例会）</p> <p>・多職種連携の事例検討会（他連絡会合同）</p> <p>・就労支援連絡会、日中活動系連絡会、こども連絡会へ相談支援専門員がオブザーバーとして参加し、地域生活課題を抽出</p>	<p>・6/15「精神障害の方の関わり方」 講師：犬山病院ソーシャルワーカー館氏 参加相談員 15 名</p> <p>毎月連絡会で実施</p> <p>（感染防止のため実施せず）</p> <p>各連絡会より次の課題を把握</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童対象のサービス事業者等のスキルアップ →こども連絡会で新たに“事業所部会”を設ける</li> </ul>	<p>P 2 9 P 5 2 (2) P 3 3</p> <p>P 5 3 (4)</p> <p>P 5 3 (4)</p>

	<p>⑧相談支援専門員が課題を共有し、連携して課題解決に取り組む。</p> <p>⑨基幹相談支援センターの役割・機能について学ぶ。意見交換を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援専門員同士の情報共有の場の実施（定例会）</li> </ul>	<p>毎月連絡会で実施</p>	<p>P 5 2 ( 1 ) ( 2 )</p>
	<p>⑩小牧市の相談支援体制の課題を把握、情報共有し、相談支援充実に向けて検討する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定相談支援事業所の実態調査の実施</li> </ul>	<p>(調査は実施せず)</p>	<p>P 5 3 ( 3 ) ( 4 )</p>
	<p>⑪相談支援従事者初任者研修受講者のフォロー及び人材育成</p> <p>⑫相談支援従事者現任研修受講者の質の向上及び人材育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援従事者初任者研修フォローアップ講座の実施</li> <li>・相談支援従事者現任研修の実習受入</li> </ul>	<p>①受講者なし ②7/8・29 相談員現任者インターバル研修実施</p>	<p>P 5 2 ( 2 )</p>

令和3年度 こども連絡会 事業の進捗状況

小牧市障がい者計画	目的・ねらい	取組み	実施状況	参考：障がい者計画
ネットワークの構築	①ライフステージにおける切れ目ない支援 ②関係機関の情報共有、課題整理、連携	・保護者向け進路先事業所紹介及び相談会（7月） ・特別支援学級教員の福祉サービス事業所見学会（8月）	・7/5・6 実施 参加 34名 ・8/2～6 実施 参加 21名	P40（1）
障がい児支援・早期療育の充実	①ライフステージにおける切れ目ない支援 ②相談支援事業所への情報提供と障害児通所事業所相互の質の向上を目指す	・成長記録ノートの活用→発達部会との連携 ・放課後等デイサービス卒業後の働く場所への理解	・保健センターの発達部会への参加・連携	P41（2）
サービスの質の向上	サービス事業者等の質の向上	・サービス事業者向け研修会の実施 ・事例検討会 テーマ：事例による対応法学習 ・こども連絡会冊子作り	・10/28 事例検討会 参加 21名 ・1/28 冊子配布 100部 ・3/11 事業所部会 参加 15名	P41（3）
子ども・子育て支援における障がい児の受け入れ推進	保育園・幼稚園・こども園・児童クラブ・放課後子ども教室等においての障がいのある子どもへの理解と適切な受け入れ促進	・療育支援事業（7.10.12月） 7/21 本庄保育園 10/8 岩崎保育園 12/14 児童発達支援センターしっぷ	療育支援事業 ・7/21 事例提供：本庄保育園 参加 17名 ・10/8 事例提供：岩崎保育園、参加 17名 ・12/14 事例提供：児童発達支援センターしっぷ 参加 25名	P41（4）

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園、幼稚園対象あさひ学園保育見学及び懇談（療育支援事業）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9/29 あさひ学園見学及び懇談 参加 17 名</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童クラブ、事業所対象の講演会及び意見交換会（療育支援事業）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2/21 緊急検討会『支援が必要な児の保育園就園について』 参加 12 名</li> </ul>	

### 令和3年度 医療的ケア児等ネットワーク部会事業計画

小牧市障がい者計画	目的・ねらい	取組み	実施状況	参考：障がい者計画
医療的ケア児等の支援	医療的ケア児の在宅生活を支える体制を作っていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療的ケア児等ネットワーク部会の開催</li> <li>・ 医療的ケア児を支える仕組みづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ネットワーク会議でひとつの事例を継続的に検討」</li> <li>・ 3/28 開催 参加者 14 名</li> </ul>	P 4 4 (3)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療的ケア児を支える仕組みづくりについての講演会の実施（愛知県医療療育総合センター三浦医師・7月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7/27 開催 参加者：会場 38 名 Zoom 36 名</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療的ケア児等コーディネーター、相談窓口のPR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社協だより 4 月号にコーディネーター設置について掲載</li> </ul>	

		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 医療的ケア児宅への訪問 （医療的ケア児の個別ニーズ把握）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 11/18～12/9 実施 訪問 10 件 「医療的ケア児等コー ディネーター、保健 センター、子育て世 代包括支援センター による訪問面談」</li></ul>	
--	--	--	---	--

## 令和3年度 日中活動系連絡会 事業の進捗状況

小牧市障がい者計画	目的・ねらい	取組み	実施状況	参考：障がい者計画
サービスの質の向上	①サービス事業者が支援に係る知識の習得や技術が向上し、サービス内容の充実につなげる。	①事例検討会（8/10） 《テーマ》 ・強度行動障害 ・50才からの支援（加齢による疾病、認知）	①12/14実施 「障がいを持つ方の高齢化」「事業所間での支援の連携」 参加19名	P41（3）
	②サービス管理責任者、生活支援員の質の向上	②事業所見学会の実施（9～10月） ・事業所同士での連携・気づきの習得	②事業所見学会 11/15～12/10で実施 参加10事業所	
地域生活、自立した生活の実現	①障がいのある方の経済的な自立	①②④事例検討会 《テーマ：障がい者の高齢化》	・事例検討会は上記により開催	P22（3） P47（4）
	②障がい者の高齢化への対応、将来の過ごし方。 ③余暇の過ごし方 ④家族支援	③障がい者の余暇の過ごし方 ・ダンスの取り組み ④家族へのレスパイト ・家族向けのレスパイトに関する勉強会		



			<p>・3/11 当事者、家族対象 『うちでできるハンドメイド』～障害者団体よつぱランド 参加者 12名 (当事者 1名、家族 9名、 関係者 2名)</p>	
--	--	--	---	--

## 令和3年度 就労支援連絡会 事業の進捗状況

小牧市障がい者計画	目的・ねらい	取組み	実施状況	参考：障がい者計画
福祉施設から一般就労への移行	①福祉施設利用者の一般就労への移行者の増加	①就労移行支援事業に関する勉強会（6月） →就労支援・就労定着の関わり方研修会 講師：中島将登氏（一般社団法人 あいち福祉振興会）	6/30 リモート実施 参加 21名	P 3 8 (3)
	②学校卒業後の働き方と暮らし	②児童発達支援事業所と放課後等デイサービス事業所の見学会	中止	
地域生活・自立した生活に向けて	・地域の人との交流、障がい者の参加できる居場所の確保	・地域住民が集う“ふれあいいいききサロン”での物販の検討、サロン勉強会の実施	・7/28 実施 参加 8名	P 3 8 (2)
		・販売を行っている事業所を中心にコロナ禍でも参加できるワークショップの開催	・11月サロンで使用するポストカードの挿絵を作成 参加 3事業所	
事業所の理解促進、障がい者雇用の推進	・障がいのある人の雇用促進に関する広報・啓発活動の取り組み、企業等の理解・協力を推進	・障害者雇用支援月間（9月）に一般企業や就労継続支援事業所、行政機関等にポスターを配布・掲示する	・9月にポスターの配布・掲示の実施	P 3 8 (1)

令和3年度 各連絡会の担当事業ではない取り組みの進捗状況

小牧市障がい者計画	目的・ねらい	取組み	実施状況	参考：障がい者計画
(2)地域包括的支援体制の構築 ②地域生活、自立した生活の実現 ③障害福祉サービス（訪問・日中活動系）等の充実	①多職種連携、包括的な支援体制の構築 ②切れ目のない支援	①在宅サービスと相談支援専門員との情報交換会	(次年度に延期)	P 2 2 ~ 2 3 ( 3 ) ( 4 ) P 3 5 ( 2 )
相談先の周知	①広く市民に障がい福祉サービス事業所を周知する。 ②民生委員、地域包括支援センター等が地域での見守り活動を通じて支援が必要な人を発見した場合、速やかに相談機関へつなぐ	①障がい福祉サービス事業所一覧作成・発行 ----- ②相談窓口の周知	・12月完成、令和4年4月配布した ----- ・社協だより（4・7・10・12月号）に市内の相談支援事業所について掲載	P 5 3 ( 3 )
福祉人材の確保	①介護・福祉・保育人材不足解消 ②福祉・介護の魅力PR	2 福祉就職フェアの開催	・2/26 就職フェア開催 参加者 20 名 (来場者 11 名、ZOOM 6 名、その他 3 名) 採用 1 名	P 3 2 ( 2 ) P 3 5 ( 5 )

(裏面に続く)

			・2/12～3/12 オンライン面談会の実施	
		②求人サイトのPR・活用促進	・10月に求人サイト情報の更新。 ・社協だよりへの掲載、チラシの配布	
障がいに関する理解の促進	①地域住民の障がいに関する理解促進	①障がい者の日(12/9)、障がい者週間(12/3～12/9)の啓発	12/1市広報に掲載	P32(2)
	②市職員、サービス事業所職員の障がいに関する理解促進	②市庁舎内の啓発(障害者優先調達法の周知)	市障がい福祉課より庁内へ案内	
虐待の防止	・障害福祉サービス事業所等が障害者虐待防止を理解・促進し、未然に防ぐ	・障害者虐待研修会の実施(10月)	・研修会の開催 1/25 参加26名	P33(4)
防災への取組み	①災害時に事業所同士が助け合う為の情報共有	①災害時備蓄品リストの更新	市内障害サービス事業所への案内	P50(3) P51(3)
	②福祉サービス利用時以外で災害時に備える	②災害時避難行動要援護者台帳への登録啓発 → サービス事業所を通じて	・災害時避難行動要援護者台帳のパンフレットの配布	
①事業所の理解促進 ②障がい児相談・早期療育の充実 ③就労施設への支援	・当事者・保護者・支援者・行政・企業に事業所の情報提供、PR	・就労支援、日中活動、こども連絡会 事業所ガイドブックの作成、活用	※ガイドブックの作成については、各連絡会ごとに作成	P38(2) P41 (2)、